

平成 25 年 9 月 4 日に栃木県鹿沼市、宇都宮市、塩谷郡塩谷町および矢板市で  
発生した突風について  
(気象庁機動調査班による現地調査の報告)

9 月 4 日 12 時 20 分頃から 13 時頃にかけて栃木県鹿沼市、宇都宮市、塩谷郡塩谷町および矢板市で突風が発生し、倒木や住家のトタン屋根の飛散などの被害が発生しました。

このため昨日に引き続き本日（5 日）、気象庁機動調査班（JMA-MOT）として職員を派遣し、現地調査を実施しました。

結果は以下のとおりです。

鹿沼市から宇都宮市にかけて発生した突風について（12 時 20 分頃発生）

(1) 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、竜巻の可能性が高いと判断した。

(根拠)

- ・ 被害の発生時刻に被害地付近を活発な積乱雲が通過中であった。
- ・ 被害や痕跡は断続的であるが帯状に分布していた。
- ・ 被害や痕跡から推定した風向に収束性や回転性を示す部分があった。

(2) 強さ（藤田スケール）

この突風の強さは藤田スケールで F1 と推定した。

(根拠)

- ・ 住家の屋根瓦の飛散があった。
- ・ 樹木の幹折れがあった

(3) 被害の範囲

現地調査の結果、被害範囲の長さは約 6km、幅は 200～300m であった。

塩谷郡塩谷町から矢板市にかけて発生した突風について(12時50分頃発生)

(1) 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、竜巻と認められる。

(根拠)

- ・ 被害の発生時刻に被害地付近を活発な積乱雲が通過中であった。
- ・ 黒い渦巻きや漏斗雲とみられる雲の垂れ下がりの目撃が複数あった。
- ・ 被害や痕跡は断続的であるが帯状に分布していた。

(2) 強さ(藤田スケール)

この突風の強さは藤田スケールでF1と推定した。

(根拠)

- ・ 倒木や幹折れがあった。
- ・ ビニールハウスの倒壊があった

(3) 被害の範囲

現地調査の結果、被害範囲の長さは約11km、幅は200m～300mであった。

\* この資料は、速報として取り急ぎまとめたもので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

本件の問い合わせ先

東京管区气象台技術部気候・調査課

電話 03-3212-3840

宇都宮地方气象台 防災業務課

電話 028-635-7260

前橋地方气象台 防災業務課

電話 027-231-1404